

# 消 防 う さ



## 特 集

- ◎ 消防署からのお知らせ
- ◎ 消防署が行う訓練の様子
- ◎ 自然災害発生時の心得
- ◎ 秋季全国火災予防運動
- ◎ 新職員紹介
- ◎ 救急車の適正な利用のお願い

## No. 40

平成30年11月5日発行

宇佐市消防本部  
宇佐市大字石田176番地  
TEL 32-0119  
FAX 33-0621  
火災の問い合わせ  
TEL 33-1900

火事・救急・救助は119番  
火災件数17件 救急件数2347件

平成30年9月30日現在

## 消防署からのお知らせ

### うさんぽナビでAED検索！

うさんぽナビは、市にある戦争遺構や観光スポットを詳しく知るためのガイドアプリです。戦争遺構や観光スポットを検索することや現地までナビゲートすることができ、市内にあるAED設置場所も新たに検索できるようになりました。

AEDとは、心臓がケイレンした状態になった時、心臓に電気ショックを与えてケイレンを取り除くための医療機器です。また、心電図を自動解析し電気ショックが必要な方のみ作動する仕組みになっていますので、市民の方でも音声ガイダンスに従うことで安心して使用できます。

市消防本部では、事故や病気でAEDが必要になった場合に、AEDの貸し出しにご協力を頂いている施設を公開しています。AEDの使用可能時間帯は、施設や事業所の開館・営業時間内となっていますのでご注意ください。

### 救急講習を受講してみませんか

心肺蘇生法の講習を開催します。また、講習後には講習修了証を交付しますので友人など誘って気軽に参加してください。（以前に普通救命講習を受講したことがある方は、救命技能を維持向上させるために2年から3年の間隔で定期的に受講することをお勧めします。）

- ・講習日時 平成30年12月2日(日) 午前9時～午前12時まで  
平成31年 3月3日(日) 午前9時～午前12時まで
- ・場所 宇佐消防署 2階会議室
- ・定員対象者 30人程度(中学生以上とします)
- ・講習内容 普通救命講習1(心肺蘇生法・AEDの使用方法・止血法・窒息時の対応など)

受講料は無料です。申込書にある必要事項に記入の上、下記のTEL、FAX又はEmailで受講日前日まで申し込みを行ってください。(土、日、休日可)不明な点はお気軽にお問い合わせください。申込書は宇佐市ホームページ(www.city.usa.oita.jp)からダウンロード可能です。

申し込み先 宇佐消防署 救急係 TEL 32-0119(内線64) FAX 33-0621  
Email [5kyuukyuu04@city.usa.oita.jp](mailto:5kyuukyuu04@city.usa.oita.jp)

## 消防署が行う訓練の様子

あらゆる災害に対処するため、資機材を活用し消防、救助、救急隊で連携し日々様々な訓練を行っています



ドローン  
操縦訓練も  
実施しました！





## 自然災害発生時の心得

### ■普段から心掛け

- ◎あなたの家をハザードマップで探し、その場所が被害想定区域に入っているか確認しましょう。
- ◎災害時、あなたの家から一番近い避難所が使えない事態も考えられます。近い避難所を2箇所以上確認しておきましょう。
- ◎避難時の持ち出し品は日ごろから準備し、すぐに持ち出せるように置き場所を決めておきましょう。
- ◎被害想定区域内に入っていない区域でも災害が起きないとは限りません。万が一に備えて、日ごろから準備しておきましょう。
- ◎あなたの家から避難所まで実際に歩いてみて、もしも周辺の土地が水に浸かった場合、避難経路の周囲に側溝、水路や段差など危険な箇所がないか確認しておきましょう。
- ◎家族で避難時の行動について話し合いをしましょう。
- ◎普段からテレビやラジオで雨や台風などの情報に注意しましょう。

### ■避難時の心得

- ◎テレビ、ラジオで最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。
- ◎不安を感じたら早めの避難をしましょう。
- ◎特に、高齢者・子ども・障がいのある方などのいる家庭では、早めの避難が必要です。
- ◎夜間の避難は大変危険が伴いますので、できるだけ早めの避難をしましょう。
- ◎必ず火の始末と戸締りをして避難しましょう。
- ◎近所の高齢者や子ども・病気の人などの避難に協力しましょう。
- ◎一人で行動せずに、近所の人たちと声を掛け合い一緒に避難しましょう。
- ◎荷物は、貴重品、必要な食料、衣類、日用品など必要最小限にしましょう。
- ◎必要な荷物はリュックなどに入れ、できるだけ両手を空けておきましょう。

### ■洪水の中を歩く時の注意事項

- ◎歩ける深さは、男性で約70cm、女性で約50cmとされています。水深が腰まであるようなら無理は禁物です。高所で救助を待ちましょう。
- ◎裸足、長靴は禁物です。ひもで締められる運動靴にしましょう。
- ◎水面下にはどんな危険が潜んでいるかわからないので、長い棒などを杖代わりにして安全を確認しながら歩きましょう。
- ◎はぐれないようお互いの体をロープで結んで避難をしましょう。特に子どもから目を離さないように十分注意しましょう。



平成30年

秋季全国火災予防運動

11月9日～11月15日

火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とします。

本年度は『忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認』を標語に、火災への注意を呼びかけています。



住宅防火 いのちを守る 7つのポイント -3つの習慣・4つの対策-  
3つの習慣

1. 寝たばこは、絶対にやめる。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
2. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器（※）等を設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

※消火器の処分方法については、(株)消火器リサイクル推進センター（ホーム→リサイクル窓口検索の順にクリックしマップ検索を行ってください）をご覧ください。

## 新職員紹介



まつなみ たつき

松浪 竜希

まだ技量・知識ともに少ないですが、これから訓練や経験を重ねて市民の方から頼られる消防士になれるよう頑張っていきます。よろしくお願いします。

## 救急車の適正な利用のお願い

その救急車本当に必要ですか？

助かる **命** があります



譲ってあげてください。

**本当に必要な人にその救急車**

宇佐消防署では市民のみなさんの大切な生命を守るため、市内に救急車を配備して救急要請に対応しています。

しかし、近年救急要請が増加しており、中には緊急性のない場合の要請も多くなっています。このままでは、救急車が不足してしまう恐れがあります。救急車は緊急性の高い方へお譲りください。

宇佐市ホームページ（担当課で探す→宇佐市消防本部→消防課→よくある質問→救急車の適正利用についての順にクリック）では、「救急車利用マニュアル」（リンク先総務省消防庁）も掲載していますので、119番通報の参考にして下さい。

救急車を本当に必要とする人のため、少しでも早く病院へ搬送するために、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。